



一般社団法人宇摩交通安全協会 SDGs宣言

当社は、「地域の交通安全教育センターとしての業務を重視し、地域の交通事故防止に尽力します。」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決、および持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2023年1月18日

一般社団法人宇摩交通安全協会

会長 東野 貞夫



重点項目(ターゲット2030)

交通事故防止による地域の安全

地域の交通安全教育センターとして、優良運転者を育成して交通事故防止や交通マナーの向上に努め、地域の安全に貢献してまいります。

【主な取り組み】

- ・自動車教習所における優良運転者の育成
- ・交通安全活動、各種交通教室等による情報発信
- ・初心者、高齢運転者向け講習の実施



コンプライアンス経営

地域の交通安全教育を担う企業として社会的責任を認識し、高い企業倫理観を持って公正な事業活動を行います。

【主な取り組み】

- ・コンプライアンスに関する社員教育
- ・権限規程の明確化による企業統治
- ・取引マニュアルに基づく公正な取引の遵守



働きやすい職場環境づくり

社員がプライベートな時間も充実させ、健康的に活躍できる、働きやすい職場環境を整備してまいります。

【主な取り組み】

- ・定時退社の声掛けによる長時間労働の削減
- ・教習所内の食堂における健康メニューの採用
- ・職務や役割に応じた研修体系の整備



地球温暖化防止への取り組み

現在の取り組みに加えて、今後は更なる省エネやCO2削減の取り組みを開始し、地球温暖化防止に努めてまいります。

【主な取り組み】

- ・アイドリングストップ、エコドライブの推進
- ・環境に配慮した洗車剤の採用
- ・コピー用紙の使用量削減の取り組み



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。